

令和5年度 公開講座（短期課程）

コース名	教科書の内容を現場に落とし込む“生産改善・革新セミナー” 「問題に気づき、解決に導く“生産改善の進め方”」	
担当科名	機械システム系メカトロニクス科	
講 師	山口俊憲	
実施日時	①	令和6年1月10日（水） 18:00～21:00
	②	令和6年1月17日（水） 18:00～21:00
	③	令和6年1月24日（水） 18:00～21:00
	④	令和6年1月31日（水） 18:00～21:00
	⑤	令和6年2月 7日（水） 18:00～21:00（計15時間）
募集定員	6人（最大10名程度）（最少実施人数2人）	
募 集 対 象	対象職種：不問（事務系・技術系を問わず様々な業種・職種の方が参加可能）	
	受講に必要なレベル：不問（受講生の状況・希望に応じて 基礎から実施 ）	
目 標	現場改善の中心的役割を果たすリーダーとなること、あるいはリーダーをサポートするきっかけとなる。	
講 座 内 容	現場の生産性・品質・安全性向上には、中心的な役割を果たす改善リーダーと改善の必要性を理解したリーダーをサポートする現場作業員が必要となります。 本講座では、変化・変動の社会に対応した改善リーダーと改善の必要性を理解した作業員の育成を目的に必要な知識（生産管理などの管理技術、コミュニケーションなどのノンテクニカルスキル）の習得を目指します。改善の進め方の説明に際し、担当講師が実際に取組んだ改善事例（中災防『安全と健康』2020年連載）、人材育成の事例（IE協会『IEレビュー』236号）を中心に紹介します。	
他のコースとの関連性	この講座を受講することで、産業技術専攻科ものづくり改善コースの「工程分析・改善」、「動作解析・改善」等に関する講義・実習の受講を一部免除する。	
履 修 項 目	①VUCA時代となった現代社会とモノづくり	（2時間）
	②中小企業の特徴に基づく現場改善の目的	（1時間）
	③改善を進めうる際の基盤となる考え方	（2時間）
	④課題解決型アプローチと設計型アプローチ	（3時間）
	⑤現場改善の進め方と改善事例紹介	（6時間）
	⑥現場改善に取り組む人材育成アプローチ	（3時間）
使用装置 ソフト・ 図 書 等	特になし	
必 要 な 持 ち 物	筆記用具	
受 講 費 用	受 講 料：6,900円（15時間コース）	
	自己負担：なし	
留意事項 等	8つの講座からなる生産改善・革新セミナーは地域企業を中心に現場改善に取り組む同一教員が全て担当しています。全て受講いただくと生産改善に必要な内容を網羅することができますが、それぞれ独立していますので講座一つでも受講可能です。一つだけ受講される方、複数講座を受講される方、様々いらっしゃいます。	